

# 国立研究開発法人国立環境研究所運営費交付金（うち、衛星関連事業経費）



【令和2年度予算（案） 16,307百万円の内数（16,659百万円の内数）】

温室効果ガス濃度の全球モニタリングなどに必要な「いぶき（GOSAT）シリーズ」のデータ処理を行っています。

## 1. 事業目的

- ① 「いぶき」（GOSAT）シリーズの観測データから温室効果ガスの濃度や吸収排出量等の高次プロダクトを定常的に作成する。
- ② 作成された「いぶき」（GOSAT）シリーズのプロダクトを長期的に保存するとともに、研究者や一般利用者に関連情報と合わせて提供する。

## 2. 事業内容

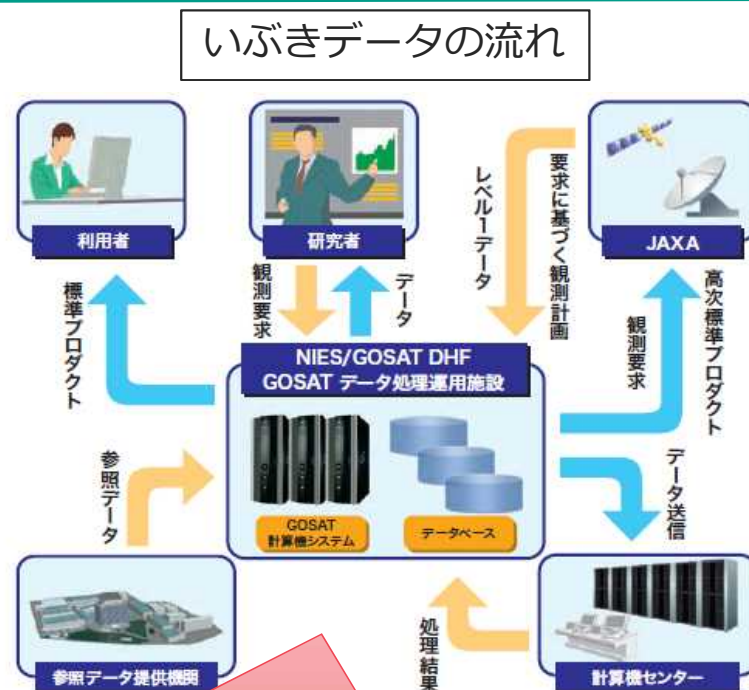
温室効果ガス観測技術衛星（いぶき、GOSAT）シリーズは、環境省・宇宙航空研究開発機構（JAXA）・国立環境研究所（NIES）の共同プロジェクトです。その1号機は平成21年1月に、2号機は平成30年10月に打ち上げられ、10年以上にわたり地球全体の温室効果ガスのモニタリングを行なっています。

本事業では「いぶき」シリーズのデータから温室効果ガスの濃度や吸収排出量などのプロダクトを定常的に作成し、研究者や一般利用者にホームページなどを通じて提供するための地上データ処理システムの開発とその運用を行います。特に令和2年度には2号機のデータによる温室効果ガスの吸収排出量プロダクトの公開や3号機用の地上データ処理システムの開発を開始する予定です。さらに1号機、2号機のデータを長期的に保存するシステムの開発と運用準備も進めます。

## 3. 事業スキーム

- 事業形態 交付金
- 交付対象 国立環境研究所
- 実施期間 平成16年度～

## 4. 事業イメージ



JAXAからの「いぶき」レベル1プロダクト等から、温室効果ガスの濃度や吸収排出量などを算出し、高次プロダクトとして公開しています。

お問合せ先： 環境省 大臣官房 総合政策課 環境研究技術室 電話：03-5521-8238